http://www.acsa.jp

通巻 Vol.81

玉県知事

TEL:03-5363-7455 FAX:03-5363-7456

居宅訪問型保育サービスを基幹とした保育サービスを通じて、すべての子どもと 子育て家庭の良質な生育環境を保証することのできる社会の実現に寄与します。

発行人/網野武博 編集/広報啓発委員会 発行年月日/2017年(平成29年)12月

3本柱を立てて、新たな少子化対策を進める埼玉県。 「ウェルカムベイビープロジェクト」、「埼玉県版ネウボラ」、「3キュー子育てチケット」の

〝打てば響く〟 上田清司 埼玉県知事を、当協会会長 網野武博が訪問いたしました。

少や生産年齢人口の減少の原因は少子化で 108であることを考えると、正に危機的と 2・08であることを考えると、正に危機的と 平均を下回り、人口維持に必要な出生率が 平均を下回り、人口維持に必要な出生率が 不均を下回り、人口維持に必要な出生率が 無出生率は平成28年時点で1・44と、先進諸 殊出生率は平成28年時点で1・44と、先進諸 上田知事(以下、「知事」)…我が国の状と対策について教えてください。 だいけらいないではないと思いますが、埼玉県における現が深刻な課題となっており、埼玉県も例外網野会長(以下、「会長」)…全国的に少子化 合計

ましたが、結果から 見れば決して十分と 見れば決して十分と をこで、平成29年 をこで、平成29年 をこで、平成50十層 これまでに様々な少 です。 子化対策を講じてき 2機意識の下、 1点では、こう 題

した危

埼玉

はとして、 柱として、 住として、更なる少子化対策に取り組「3(さん)キュー子育てチケット」の3 プロジェクト」、「埼玉版ネウボラ」 組んで

つ目の「ウェルカムベイビープ ハロジェク

細やかな対策を行うものです。

一芸い世代に向けて、妊娠や出産についてもを望む夫婦に対して早期の不妊検査や不もを望む夫婦に対して早期の不妊検査や不もを望む夫婦に対して、妊娠や出産についてする総合的な対策です。

「埼玉版ネウボラ」では、

、妊娠期

多子世

が高いことから、孤立しやすい産婦の全県展開します。本県は核家族世帯の全界展開します。本県は核家族世帯の制を担う「子育て世代包括支援センターから子育て期にわたる切れ目のない支 う「子育て世代包括支援センター

そして最後の柱が新たに始めた「3キュ

れた家庭に配布することによって応援するきるチケットを第3子以降の子どもが生ま減するため、子育てサービスなどに利用でこの事業は、多子世帯の育児の負担を軽 ものです。

化の流れを変える

いというのが夫婦の希望であるといいます。の数は2・32、つまり2人ないし3人は欲し国調査によると、夫婦の理想とする子ども国調査によると、夫婦の理想とする子ども く見受けられます。 も2人の4人家族を前提としたもの 方、日本の標準モデル世帯は、夫婦と子ど が数多

構成は必ずと言ってもいいでいい、 生命保険会社などのパンフレットでも家族とんどが4人家族の設定になっていますし、 としてのコマーシャルを見ていても、ほ をモデルとするムーブメントをつくり出 えていくためには、子ども3人の5人家族いるような気がします。少子化の流れを変いう感覚が日本人の中で定着してしまって です。そういう意味で、「4人家族が基本」 社会全体で多子世帯を応援するマインドを いく必要があると考えて います。 と

会 も多子世帯の子育て支短いての話がありました。 長…今、「3キュー子育てチケット の子育て支援に力を入れているありました。埼玉県ではこれまで

援センター」を1のない支援体 ケット』と名付けられました。ベビーシッの2つの意味を込めて『3キュー子育てチ人目の3、そしてありがとうのサンキュー しています。子以降が生まれた多子世帯の皆されなどが利用できるチケットを発行

子育てチケット 」です

想の子どもの数を3人以上と考えている夫妻を行っています。昨年度は5,158人を実現できていないということが明らかにを実現できていないということが明らかにを実現できていないということが明らかにを実現できていないということが明らかにを実現できていないということが明らかにを実現できていないというとが明らかになっても、経済的な理由がネックで理想があっても、経済的な理由がネックで理想の子どもの数を3人以上と考えている夫妻を行っています。 でです。国の調査によって、理 た、多子世帯の応援には、経済的な負担 に合わせた創意工夫により、多子世帯を応 援していきます。 原と市町村が連携することで、より力強く 応援していきます。 で援していきます。 のお子さんの保育料を軽減しました。 いる夫理担 待機児童の状況と今後の解消に向けた対策 (本県は、県外からの流入が大きな原因と なっていることが特徴です。つまり、県内の でするという現象が起きており、保 でするという現象が起きており、県内の でするという現象が起きており、県内の でするという現象が起きており、県内の でするという現象が起きており、県内の でするという現象が起きており、県内の ですると、の解消に向けた対策

そこで県では待機児童の解消

た、今年度は、28年度までの保育の受入の保育の受入の保育の受入の保育の受入の保育の受入の場合の整備を前倒し

「パパ・ママ応援ショップ」事業を実施し、全ショップ」事業も行っています。県では、こショップ」事業も行っています。県では、こなどの特典を提供してもらう「多子世帯応援をもがいる世帯を対象に、協賛店から割引どもがいる世帯を対象に、協賛店から割引どもがいる世帯を対象に、協賛店から割引 国一の協賛店数を確保してまい 中でも特に多子世帯 とと いう思 りましたが 心から、 保育所や認定こども園などの整備を前倒して進め、平成24年度から平成28年度は、枠を拡大してきました。さらに、今年度は、枠を拡大してきました。さらに、今年度は、中成24年度から平成28年度までので進め、平成24年度から平成28年度までので進め、平成24年度から平成28年度までので進め、平成24年度から平成28年度は、1000円では

し、定着してもらうための取組を実施しての確保」も重要であり、県では保育士を確保また、こうした「量の拡大」だけでなく「質けて加速度的に取り組んでいます。

対象として、

で、どんどん活用していただきたいと思いものが免除される仕組みとなっていますの期間働いていただくことによって返済そのでいます。この貸付金は、県内保育所で一定修学や就職に必要な資金の貸付事業を行っ ます。 離職している、 いるところです。し、定着してもらうため 例えば、保育士を志す学生を

清司氏 埼玉県知事

が大きく 帯よりも

育児における身体的、精神的負担では、お子さんが1人や2人の世紀をは、お子さんが1人や2人の世紀をは、1000年のお子さんがいる

のお子さんがいる多子世

考えやこれまでの取組を教えてくださいと聞いています。この事業に対する知事の

させていただきましょうということで、

3

や家事ヘルパーなどの子育てサート」と名付けられました。ベビー

の皆さんに配布を発行し、第3

なります。こうした負担を社会全体で応援

1948年 福岡県生まれ。 早稲田大学大学院政治学研究科

新自由クラブ立党に参画。平成5年 衆議院議員初当選。3期連続当選。 平成15年9月に第57代埼玉県知事 に就任。現在4期目

であり、性格は、明朗闊達、情熱家

座右の銘は「疾風に勁草を知る」 (逆境に強くありたいとの気持ち)

0) 展開

会長…埼玉県において、当協会では、平成18年度から28年度まで、公益財団法人いきいき埼玉(埼玉県シルバー人材センター連合) 主催の「シニアワークプログラム・ベビーシッターとして就職意欲がある方を対象に講習会を行い、事業者による面接会を経て、ベビーシッターとして就職意欲がある方を対象に講習会を行い、事業者による面接会を経て、ベビーシッターとして就職していただくものです。この11年間で、約1,000名が受講し、そのうち約500名がベビーシッターとして活躍しています。 一般になりますが、保育の問題は、市町村の役割が大きいと思いますが、今後の展開についてはどのようにお考えですか。 一個後になりますが、保育の問題は、市町村の役割が大きいと思いますが、少子化対策協議であることから、昨年度、「少子化対策協議会」を立ち上げました。毛利元就の「3本の矢の教え」ならぬ「64本の矢」として結束し、少子化問題に果敢に挑戦していきます。そしていることから、昨年度、「少子化対策協議会」を立ち上げました。毛利元就の「3本の矢の教え」ならぬ「64本の矢」として結束し、少子化問題に果敢に挑戦していきます。そしていることが「3本の矢」として結束し、少子化問題に果敢に挑戦していきます。そしていることが「3本の矢」としておよりであることが「3本の矢」としておよりであることが「3本の矢」というなることが「3本の矢」というは、中域とないとは、中域というないとは、中域というないのでは、中域というないとは、中域というないというないというないのでは、中域というないのでは、中域というないというないというないがあります。

メントを起こしたいと思っております。組を全国に発信して子育ての大きなム 町村が共に知恵を絞り、埼玉発の



保方在 育々は Interviewer あみの たけひろ

いただくために

保育士·

いわゆる潜在保育士の一資格を持ちながらも現

網野 武博 公益社団法人 全国保育サービス協会会長

支援に多面的に取り組んでいます。
実施するなど、安定的な人材確保のための対象とした職場定着のための研修を新たに対象とした職場定着のための研修を新たにさらに今年度からは、保育士のための宿

ます。

園支援センター」を開設し、

の支援を行ってい、再就職に向けた

いた